

“至 誠”（新たなる歴史に向けて）

校長便り 2019 第5号

1. 第5号です。遅くなりました・・・

今頃になって第5号を発行しています。本来なら10月20日過ぎに「前期生徒会役員の皆さん、お疲れさん、そして新役員の皆さん、頑張ってください！」から始まる第5号を出す予定だったのが、ほぼ半月遅れになってしまいました。言い訳をすると10月の頭から週末も含めて出張と書類作成に追われて休日はすべて出張（おまけに北海道では台風で飛行機が飛ばず2日間足止めを食らってしまった）、学校に来ている間はほとんどの空き時間は書類作成で校長室に籠りきり状態で、ようやく見つけた隙間時間で第5号を書いています。

私自身、管理職も含めての教員生活が残り5か月足らずになりました。今年度は昨年から言い続けている「不易流行」におけるキャリア教育の要素の中に「主体性」を加えて、生徒の皆さんが社会で「大人として自立して幸せに生きていける」よう目標を立てました。残り時間の中でできる限りの企画を設定して、少しでも皆さんが力をつけることができるように自分なりに努力したいと思います。今回はその紹介第1弾です。

すでにメンバーは確定していますが、11月23日は3年生の課題研究「シティマネジメント」のメンバーが「四日市まちなか文化祭」に企画・参加します。四日市市役所や商店街の大人たちとコラボして本校生がアイデアを出して実現した企画。ぜひとも1、2年生も当日は参加してください（私も昨年は開会式から参加してあいさつもさせてもらいました。今年は午前中、公務が入っていて昼からしか行けませんが顔は出しに行きます）。翌日は3年生の有志の生徒が「四日市市プロボノワンディ・セッション」に参加してくれます。プロボノという言葉は皆さんにはなじみがないでしょうが、様々な専門性を持った人たちが協力して課題を抱えていたり悩みを持っていたりする団体・個人にアドバイスをすることで課題解決を図るといった相談者にとってもアドバイザーにとっても力を高めることができる企画です。21世紀型リーダーシップを養う意味でとても有意義なもので最近、地域活性化や地方創生を狙いとする自治体や協働性を高めて成長を考えている企業では取り入れるケースが増えています。それを高校生にも普及して「志」ある大人との交流で若い力を取り入れようと考えて実施されるのが今回の企画で、私は前任校から実施して大きな成果を上げることができたと思っています。1、2年生には今年は間に合いませんが来年、あるいは社会に出てからぜひとも参加してみてください。

また、1、2、3年各学年から代表に出てもらって、県教育委員会が作成する「三重県教育ビジョン」に生徒の意見を反映させようと「キッズ・モニター（ちょっと名前に違和感がありますが）」に本校も選ばれました。自分の意見を大人に対してプレゼンすること自体に大きな意味がありますし、もし、その意見が県の政策に反映されるようならすごいことですよ。

これらは全員にチャンスがある企画ではありませんが、誰にでもチャンスがあるのが次の2つです。12月19日（木）に、図書館が主催する「図書館文化講座」と、私が主催する

「主体的学習者育成セミナー」を行います。「図書館文化講座」は保護者や地域の人たちとの交流の中でファッションデザイナー高橋真紀さんによる廃材を利用してプレゼントを作る手作り体験（詳しくは図書館の方から連絡していただきます）を行います。「主体的学習者育成セミナー」は東京の産業能率大学から講師を招いて「主体性」を養うことで自ら学ぶスキルと志を高める講座で、日本中の多くの高校で実践されて自己肯定感や積極性・行動力が身についたと高い評価を受けています（私自身もこのプログラムを使って課外授業を行っていて、自信をもってお勧めします）。1、2年生は今後の学校生活に役立つのももちろんですが、すぐに社会に出ていく3年生もぜひともこの機会を利用して社会生活や仕事に役立ててください。

これからもチャンスがあれば、できる限りのことはやっていきたいと思いますので、希望があればぜひ申し出てください。

「主体的学習者育成セミナー」の要項と申込書をつけますので、参加してくれる人は担任の先生を通じて教頭先生まで申し込んでください。

主体的学習者育成セミナーについて

1. 実施日 12月19日（木）13：45～16：45（午前授業の午後の時間帯）
2. 場所 会議室
3. 内容 課題発見のためのレクチャーと課題解決につながるワークショップ
4. 講師 松岡 俊 産業能率大学教授
5. 締め切り 11月30日（以後も席に空きがあれば受け付けます）
6. 興味のある人は私か英語科の渡辺先生に詳しい内容を聞いてください。

2. 11月はいじめ防止月間です！

また生徒指導部からもあると思いますが11月は「いじめ防止月間」です。もちろん11月だけきちんとやればいいという話ではありませんが、「いじめは絶対ダメ！」ということは自分を振り返りながら心に刻みましょう。自分ではそんなつもりでも知らず知らず相手を傷つけていることがあるかも。もちろん、私もそうです。まずはひとり一人が自分の言動や行動を振り返る期間にしてほしいと思います。

(11月8日)